

古代文明のおこりと発展

厳しい環境が文明の原動力だった

食料が不足するようになったら

- ① 食料が不足するようになったら
- ② 君ならどうする？ このピンチをどう切り抜けるか？
 - A 動物のいる所に移動する
 - B 新しい食べ物をさがす
 - C 自分たちで新しい食べ物を作る
 - 新しい食物を作るとすれば
 - ① 可能な方法はあるか？
 - ② 道具はあるのか？

熱帯雨林(ガボン)で農耕は必要か



熱帯雨林(マレーシア)で農耕は可能か



中央アジアの草原で農耕は可能か



乾燥帯の大河川には条件がそろっていた



乾燥帯の大河の近くに古代文明



アフリカ・アジアの古代文明に共通すること

- ア 気候区 …乾燥帯
- イ 立地条件 …大きな河川の近く
- ウ 生活 …農耕が行われた
- エ 社会 …国家の成立がみられる
- オ 文化 …文字の使用
- カ 道具 …青銅器や鉄器などの金属器の使用

ユーフラテス川



ナイル川



インダス川 (パキスタン流域)



メソポタミア文明のおこり

BC3500年ごろ～



チョガ・ザンビールのジグurat

ハンムラビ法典碑(イランで発見)

BC1750年ごろ?



楔形(くさびがた)文字



ハンムラビ法典から社会を読み解く

- ① 主な穀物は何か
- ② どのような農作物が栽培されていたのか
- ③ 取引に使われた「財貨」は何か
- ④ どのような身分階級を読み取れるか
- ⑤ 女性と子どもはどのように扱われたか
- ⑥ 小作人は、だれから土地を借りるのか
- ⑦ 賃金で働く人は、土地を持っているだろうか
- ⑧ このような社会で生きるために必要なこと(文化)は何か

大麦



白ゴマ



インドが栽培ゴマの発祥地であるといわれる。
日本では、平安時代の『延喜式』(927年)で諸国物産にあげられている。

ナツメヤシ(塩害に強い果樹)



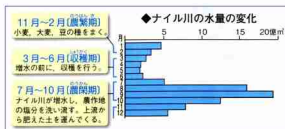
ピラミッドは何のための建造物か



ピラミッドの建築を可能にした 技術・知識・財力はどのようなものか



エジプト文明とナイル川のはんらん



ナイル川の源流と気候の特徴

- ① カイロの降水量と気温は？ (地図帳 p.157)
- ② ナイル川の源流はどこか？ (全長6,695km)
- ③ なぜ、ナイル川は氾濫(はんらん)を定期的におこしたのか？
- ④ エジプト文明を築いた人々は、どんな方法でこの現象(定期的な氾濫)を探り当てたのだろう？
- ⑤ 何に、どんな方法で記録したのだろう

ナイル川の源流の降水量を調べよう



王といろんな階層の人々



死後は西の楽園で暮らすと信じた



ミイラと象形文字



パピルス



パピルスの表皮から紙を作る



モヘンジョダロ遺跡 (パキスタン)



モヘンジョダロ遺跡 (日干レンガ)



モヘンジョダロ遺跡 (公衆沐浴場)



モヘンジョダロ遺跡 (牛車)



モヘンジョダロ遺跡 (石皿とすり石)



モヘンジョダロ遺跡 (精巧な土器)

